



東中学校だより(4) 令和8年7月24日

麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より

佐久市立東中学校

〒385-0007 佐久市新子田 1396-1

Tel. 67-2392



73日間の1学期が終了しました。校長先生から、次のようなお話がありました

壮行会の際に、自然に湧きあがる想いとして「感謝の念」についてお話しました、今日は、1学期のまとめとして「感謝」の気持ちに関わってお話します。

皆さんは「Thank you!」に対して、どんな言葉をかえますか? 「Thank you!」に対しての返答で「はっ」とさせられた言葉があります。「My pleasure! (私の喜び)」これは、親から教えてもらったことにつながる言葉でした。

「喜び」といわれたら、皆さんは一体どんなことを思うかべますか?

「何か物を得ることができた」とか「自分の目標が達成できた」など考えられると思います。しかし、父から教わった「喜び」とは「誰かのためになった」「大切な人が喜んでくれたことそのもの」という喜びでした。まさに「My pleasure (私の喜び)」につながる思いです。いろいろな喜びがあると思いますが、私は、この考え方が好きです。皆さんの1学期の姿にもこのことにつながるが多くありましたね。

3年生「(草取りを)手伝います」と自ら声をかけてくれた生徒の姿。また、東中学校の縦割り総合での“探究的な学び”は、まさに「My pleasure」を具現化したもののよう感じます。

「地域のために、自分たちは何ができるか」すなわち「地域貢献」のことです。例えば、安養寺味噌の良さを知ってもらいたいという願いのもと、広報活動を考えたグループ。福祉活動を通して、地域の方を笑顔にしたいと願い、施設の方との会話のあり方を考えたグループ。地域の方の防災意識を高めるために防災に関するグッズを考えたグループなど。まさに自分自身のためだけでなく、地域の方が喜んでくれることをいきと感じ、進んで活動する姿がありました。

部活動については、仲間の喜びをいきとして、常に思いやりの気持ちをもって活動していたのではないのでしょうか。また、壮行会の中で、応援する人の思いとしてもこの思いがあったのではないかと感じています。そして、大会のときに応援に来られていた保護者の方は、皆さんのこの感謝の思いに対して「My pleasure」の思いをもっていたことを感じました。



各学年の行事を振り返ってみると、その中に、友だちやまわりの人たちが「喜び」を感じてくれることを“いき”とし、仲間のことを思って動く。その集大成の姿が見られました。

3学年の修学旅行。3年間でも、大変思い出に残る活動だったと思いますが、そこには、皆が楽しい修学旅行になるために、仲間のことを思って計画や反省をしたりして、集団に対する心遣いがあったりしたのではないかと思います。

2学年の職場体験学習。職場体験学習は、まさに、多くの人のやりがいや、感謝に対する“喜び”を感じる活動になったのではないのでしょうか。

1学年の宿泊行事(赤城キャンプ)。仲間のことを思い、助け合いが輝くキャンプだったと聞いています。宿舎の方やこれから訪れるの方のことを考えて、食事場や宿泊施設などをきれいに使ったり、気持ち良い行動をとったりしたことで、感謝状もいただきましたね。



明日からは、30日の長い夏休みになります。夏休み中も、家族の一員、地域の一員として、願わくば家族や地域の方のためになることを、自分の喜びとして活動する、そんな夏休みであればいいと思っています。

また、夏休みは、先輩から引き継いだ部活動を、新体制のもと厳しい練習に励む1、2年生も多いことでしょう。3年生は、2学期にある生徒会最大行事である「白樺祭」の準備、そして受験にむけて猛勉強を行う人も少なくないと思います。あるいは、1、2、3年ともに、“勉強に全力取り組むぞ”と決意を固めた人もいるかもしれません!

是非、この1ヶ月もある夏休みだからこそできる“挑戦”をしませんか! 例えば、「本50冊読むぞ!」「数学の自由研究に取り組むぞ!」「ドリルパーク」を使って、苦手な部分を克服するぞ! など。

最後に、怪我や事故のない、充実した夏休みになしてください。8月24日に、皆さんが笑顔で登校して来るのを楽しみにしています。



1学年宿泊行事から・・・

7月14・15日に1学年の「赤城宿泊学習」が実施されました。
両日とも天候に恵まれ、予定した行程をすべて行うことができました。

統率係長から「宿泊学習を通しクラスをこえて仲を深めよう（学年目標）」を達成できるよう、結団式や出発の会で話を繰り返し話がありました。

1日目。8時に学校を出発し、いざ国立赤城青少年交流の家を目指しました。入所式では、「あ・か・ぎ」について職員の方から説明がありました。生徒は、あいさつ、とてもよくできていました。続いて、アドベンチャーラリーを館内で実施し、グループごとチーム力を合わせて課題をクリアすることができました。午後からは野外炊飯を行い、どの班もおいしいカレーを作りました。最高の笑顔を見ることができました。その後は、キャンプファイヤーです。各クラスの出し物や学年のダンスなど、仲を深めることができました。

2日目。朝の集いでは、東中学校がリードする集いができました。スーパー竹とんぼ作りでは、起用に道具を使いスーパー竹とんぼの制作ができました。実際に外で飛ばしてみました。「わぁー」と歓声があがりながら、お互いの竹とんぼを見合っていました。そして、最後の「退所式」。あっという間の2日間が終了となりました。2日間というわずかな期間ではありましたが、行事から生徒が学んだことはたくさんあったと思います。各系のリーダーのみなさんに協力して、学年としてまとまって行動できたこと。これからの学校生活につながると思います。



2学年職場体験学習(働くとは・・・)

7月14・15日に2学年の「職場体験学習」が実施されました。

自分たちが体験したい職種を選び、それぞれが目的意識を持って取り組みことができました。普段の学校生活とちがい、最初はとまどいがあったことと思います。しかしながら、体験を通して、「働くこと」の一端を学び、自分のできることに精一杯取り組むことができたことと思います。2日間の体験を今後の生活に活かし「どんなことを学ぶことができたか。そのことをどのように学校生活へつなげていくのか」ぜひ、体験をふり返りながら考えてみてください。

